



第 34 回 ACHD セミナープログラム

2026 年 5 月 24 日(日)

* 敬称略

opening remark (9:00)

石津 智子(日本成人先天性心疾患学会代表理事)

webinar の説明

山村 健一郎(九州大学小児科)

●セッション 1 成人心不全・心筋症 Up to date (9:05-09:50)

座長: 泉 知里(国立循環器病研究センター)

1. 2025 心不全ガイドラインのポイント

演者: 後岡 広太郎(東北大学病院 臨床研究推進センター)

2. 心筋症の最新の治療

演者: 前川 裕一郎(浜松医科大学循環器内科)

3. 補助循環・心臓移植の最新情報 (DT, Status 1A 等)

演者: 佐藤 琢真(国立循環器病研究センター 心不全・移植部門)

●セッション 2 背景にある基礎疾患を深く理解する (10:00-10:45)

座長: 満下 紀恵(静岡県立こども病院)

1. 先天性心疾患の遺伝的背景 - 染色体異常から単一遺伝子疾患まで

演者: 江畑 亮太(千葉市立海浜病院)

2. 右側相同(無脾症候群)の特徴と管理の注意点

演者: 白井 文晶(尼崎総合医療センター小児循環器内科)

3. 左側相同(多脾症候群)の特徴と管理の注意点

演者: 梶山 葉(京都府立医大小児科)

●セッション 3 多領域 ASD 患者の小児期・成人期以降の支援について (10:55-11:40)

座長: 山崎 啓子(宮崎大学医学部看護学科)

座長: 杉淵 景子(聖路加国際病院看護部)

1. ASD の治療(小児期と成人期の治療方法)

演者: 安東 勇介(福岡市立こども病院)

2. 小児期の看護～発達課題を考えながら～

演者: 田村 理子(千葉県立こども病院 看護師)

3. 成人期を迎えた ASD 患者の社会生活における支援

演者: 野口 真希(北里大学病院トータルサポートセンターソーシャルワーカー)

●共催セッション 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社(11:50-12:20)

座長:石津 智子(日本成人先天性心疾患学会代表理事)

ネフロン数の個体差が規定する CKD 進展機序 ～糸球体過剰濾過の病態から考える～

演者:神崎 剛(東京慈恵医科大学附属病院 腎臓・高血圧内科 助教)

●セッション 4 Advanced (12:30-13:15)

座長:杜 徳尚(岡山大学循環器内科)

1. ACHD 患者における悪性腫瘍の疫学

演者:太田 史恵(千葉大学公衆衛生学)

2. ACHD 患者における睡眠時無呼吸

演者:原田 元(東京女子医科大学)

3. 救命のその先:成人期を左右する外科医の工夫

演者:櫻井 寛久(あいち小児保健医療総合センター心臓血管外科)

●セッション 5 症例 (13:25-14:15)

座長:椎名 由美(聖路加国際病院循環器内科)

Case 1 外科 or 不整脈症例

演者:齋藤 広大(新潟大学循環器内科)

Case 2 合併疾患のある高齢右室二腔症の自然歴

演者:長谷川 早紀(埼玉医科大学国際医療センター心臓内科)

コメンテーター:小出 昌秋(聖隷浜松病院心臓血管外科)

コメンテーター:松村 雄(榊原記念病院小児循環器内科)

●日本産婦人科医会ジョイントセッション (14:15-14:40)

TOF 妊産婦の国内死亡症例より、産科医、循環器医が学ぶべきことを語り合う

コメンテーター:コメンテーター:桂木 真司(宮崎大学産婦人科)

コメンテーター:弓田 悠介(聖路加国際病院循環器内科)

closing remark (14:40)

塩瀬 明(九州大学大学院医学研究院循環器外科)

挨拶と次回連絡 (14:45)

石津 智子(日本成人先天性心疾患学会代表理事)